

## 質問書に対する回答

件名) 東京外環自動車道 京葉ジャンクションGランプ工事

No.	質問箇所	質問事項	回答
1	特記仕様書P23 項目番号22-3盛土工A1 特記仕様書P54 項目番号22-17 親杭横矢板設置工A・B	ライナープレート撤去時の流動化処理土による埋戻しは盛土工A1、親杭横矢板設置工A・Bどちら含まれますかご教示願います。	特記仕様書22-17-2に記載のとおりです。
2	特記仕様書P58 項目番号22-20 埋設物切廻し工A1	汚水管切廻しにおいて一時的に仮回しのポンプ、配管が必要となった場合、その設置撤去や運転管理は別途協議と考えてよろしいでしょうか？	必要となった場合は、別途協議するものとお考えください。
3	特記仕様書P58 項目番号22-20 埋没物切廻し工A1	汚水管推進工について先に施工した地中連続壁が支障となり、低耐荷力泥土圧式工法による施工ができない場合の工法変更については別途協議と考えてよろしいでしょうか？	必要となった場合は、別途協議するものとお考えください。
4	特記仕様書P69 項目番号22-26 揚水井A1・A2・A3 設置	揚水井で汲み上げた地下水について放流先の指定がありましたらご教示ください。また、揚水井から放流先までの配管設備については別途協議と考えてよろしいでしょうか。	地下水の排水先について、指定はありません。特記仕様書22-26-3を参照の上、処理方法については、貴社の施工計画に基づきお考えください。
5	金抜設計書 番号194 構造物撤去工 図番5/8 構造物撤去 Gランプ避難通路部	金抜設計数量において撤去数量66m <sup>3</sup> と記載がありますが、これはプレキャストコンクリートの撤去体積のことでしょうか？なお、図面にはプレキャスト部材重量が60.25 tと図示されています。	金抜設計書に示す構造物撤去工の数量については、閲覧図書（数量計算書3-2-1）撤去工に示すとおり66m <sup>3</sup> となります。
6	構造物撤去工 図番5/8 構造物撤去 Gランプ避難通路部	プレキャストコンクリートをボルト固定しているのですが、詳細図などがありましたらご教示願います。	設計図面 構造物撤去5/8及び閲覧図書（数量計算書 独立避難通路工3-2-182、3-2-183）に示すとおりです。
7	特記仕様書P78 項目番号22-31 計測工E	地下水位計測用の井戸について形状、深度が明記された図面がありましたらご教示願います。	設計図面 計測工1/1の影響検討断面に示すとおりです。